Japa	n [~	学生					シクナ			0	女子		6日 8号	コミセン	ン-5	ζ 4 —	7	
Hand		コ	高東				都違	直府 则	良大组	会									
Asso	ciation _	6-	○高体																
			中体						<u> </u>	月日	-	2022	<u></u>	0 日	1	П	1	+	1
			小学	" 生					-	会名		と ロ と 日 日 年 度 全 日 高 等 学 校 起	- +	8 月	名 第72回	日		木	
			Ш											THE PARTIES CALL INST	ACIDON 17720.		100,		1112/2
	公式記録用紙																		
Α											IMPS.	В							
都道府県	。 愛媛県	市町村	松山市		松山松山	山市	総合	シニ	ュニティ	ィーセンター	火化	アリーナ						勝	
	Α	В		Α		В			-	A E	-		Α	В		1		STATISTICS.	В
前半	± 13	9	最終 結果	24	2	22	第延			,		第2 延長			フmスロー コンテスト				
		Α	チー	ムタイムフ	_								ムタイム		В				
7mí	得点/総数	3/3	1 2855	2 1152	3							1 2658		3 2731	2/3	7m得点/総数		缕	
No		昭和学			 G	W	2'	D	DR	No.			大市		G	W	2'	D	DR
1		赤松耳								1		and the second second second	了衣衫	ALDERON STATE OF THE PARTY OF T					
2		牧彩	音		1					2 c		ШΕ	1 杜子	2	5				
3			朱花							3			あす:		2				
4			真央		3					4		浅里			3				
	С	東瑚			3					5		葛色			4			3-12	
6			美紀		2					6			、 伶音 藤 華						
7 8			美海 栞奈		2 5					7 8		松	歌 辛 さくん						
9		吉田			3 1					9			5 未作		1				
10			真心		8					11			ひみ	With August Annual Control	7				
11			梨華							12			、 一愛						
12		堀内	雪羽							14		伊菔	彩 刀	3					
17		齋藤 5								15		water transfer to the same	· 梨生	THE RESERVE TO THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NOT THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NAMED IN COLUMN TW					
19		赤橋	愛未		1					17		且康	真自	1					
監督	A		萊 奏吉							監督A			浅野						
役員			七 佳克							役員B			神谷	信輝					
役員	C	宮丁	下 結衣																
	10.5	91 8	-d						УП .		7		¥, ,	B -:	チュー マダ				
A		存者	Kh.				<i>-</i>	1	攻区	員A署名	3	1	美!	5 9	青階	_			В
特記 	事項																		
レフェ	 IJ—		蟻川	武司			涑	良	研	- 1		(A)	àu) j	N/P	瀬	Ì,	2 /	67	/
TD	1				4	井	茂	宏		XX	新京	¥30	A	#	茂	70	=		
МО			中山	学								70	2	学		,			



Japan Handball Association

記 録 用 紙 ランニングスコア

^{試合} コミセン-女47

年月日 2022 年 8 月 4 日 (木) 会場名 松山市総合コミュニティーセンター メインアリーナ
大会名 令和4年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会 高松宮記念杯 第72回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

 A
 昭和学院高等学校
 24
 VS
 22
 名古屋経済大学市邨高等学校
 B
 女子
 決勝

スローオフ 昭和学院

13	_	9
11	_	13
	_	
	_	
	7mTC	
	_	

No.	昭和学院	G	W	2'	D	DR
1	赤松 理江					
2	牧 彩音	1				
3	弥吉 珠花					
4	加藤 真央	3				
5 c	東瑚華	3				
6	石坂 美紀					
7	水谷 美海	2				
8	湯浅 栞奈	5				
9	吉田 心	1				
10	中村 真心	8				
11	伊澤 梨華					
12	堀内 雪羽					
17	齋藤 史歩					
19	赤橋 愛未	1				
監督A	佐藤 奏吉					
役員B	田代 佳克					
役員C	宮下 結衣					

No.	名経大市邨	G	W	2'	D	DR
1	服部 衣純					
2 c	山口 杜子	5				
3	井上 あすか	2				
4	浅野 春陽	3				
5	葛谷 美樺	4				
6	鈴木 伶音					
7	松藤 華					
8	山下 さくら					
9	大橋 未侑	1				
11	河村 ひみか	7				
12	鈴木 一愛					
14	伊藤 彩乃					
15	髙木 梨生					
17	園田 真由					
監督A	浅野 清隆					
役員B	神谷 信輝					

Ref	蟻川 武司	瀬良 研一
TD	大﨑 祥弘	今井 茂宏
МО	中山 学	

Α					В			
背番	背番 結果 得点		時	間	得点	結果	背番	
			前	半				
			01	05	1		3	
8		1	01	54				
_			02				2	
				48			9	
5		2		37	-			
10		3		51				
10		,		40		×	5	
8		4	09	42		^		
0		4			1		_	
			10				5 5	
_		_	13	30	5		Э	
9		5	13	58	_		_	
		_	16		6		2	
8		6	17	17				
			20		7		4	
4		7		51				
19		8		38				
			22	40	8		4	
8		9		41				
5		10	24	55				
10		11	26	57				
			26	58		Т		
10	0	12	27	55				
	Т		28	55				
5		13	29					
			29	45	9		11	
			後	半				
4		14	00	32				
4		15						
•			03		10		11	
2		16	04					
_		10		25			11	
				17		0	2	
				37			11	
8		17	09	53	13		11	
0		1/	10		14		4	
				48			5	
	_		11		15		5	
10	T	10	11	52				
10	0	18	12	30				
_		4.0	13	07	16		11	
7		19	13	42				
			14				3	
				50	18		11	
10		20		13				
			17		19		11	
7		21	20	04				
			21	15	20		5	
10	0	22	22	04				
			24	45		Т		
10		23	27	30				
_			~-	-		_		

27 31

Ŧ	子 決勝							
		Α					В	
	背番	結果	得点	時	間	得点	結果	背番
	10		24	28	57	21		
				29	21	21		2
				29	47	22	\circ	2
				試合	終了			
	H-T =-	1 00 72	5					
	符記	事項	Į					

令和4年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会 高松宮記念杯第73回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

試合 結果・戦評報告書

競技	妇	2022 年 8	月 4 日	(木)	会	湯	松山市総合]3	ニュニティーセンター メインアリーナ	
種	別		女子		0] 戦		決勝	
		チー	ム名		•	チーム名			
昭和学院高等学校(千葉)						名古月	屋経済大学市中	『高等学校(愛知)	
	得	点合計	小 🖥	†		•	小 計	得点合計	
			13		前	半	9		
			11		後	半	13		
24			第章			E長前半		77	
				Ŝ	第1页	E長後半		77	
				Ŝ	第2页	E長前半			
				Ŝ	第2页	E長後半			
					7	mTC			

戦 評

昭和59年以来の決勝進出で初優勝に王手をかけた昭和学院と、2連覇をかけた名経大市邨との大一番。やや緊張した面持ちの昭和学院に対し、試合前には歌とダンスでリラックスムードの名経大市邨。

名経大市邨は②山口から③井上へのコンビプレイで先制し、⑨大橋、④浅野の速攻、⑤葛谷、⑪河村のカットイン、⑫GK鈴木のナイスセーブなどで観衆を魅了する。対する昭和学院も⑫GK堀内が好セーブを連発し、⑧湯浅、⑤東、⑩中村、⑨吉田らが得点する。均衡状態が続く中、20分過ぎから昭和学院のギアが上がり始め、前半終盤には④加藤、⑲赤橋らのシュートで5連取。名経大市邨は②エース山口らが果敢に攻めるも、昭和学院のセンターを守る⑦水谷、④加藤の高いブロックに邪魔されてゴールが遠く、13対9で前半を折り返す。ハーフタイムに佐藤監督から「守りに入らず、強くゴールに向かおう」と鼓舞された昭和学院は積極的にゴールを狙い、④加藤、②牧らのシュートで最大6点差をつける。昨年覇者の意地がある名経大市邨は⑪河村が連続得点を挙げて応戦。じりじりと点差を縮めていく。後半18分には1点差に迫るが、昭和学院⑫GK堀内がナイスセーブで主導権を譲らない。二度のチームタイムアウトで立て直しを図る名経大市邨であったが、足を止めない昭和学院のディフェンスを崩せず、24対22で昭和学院が勝利した。涙と笑顔に包まれた昭和学院は横断幕の言葉通り全力を尽くし、意気と熱気で決勝の舞台を堂々と戦い、初の栄冠に輝いた。